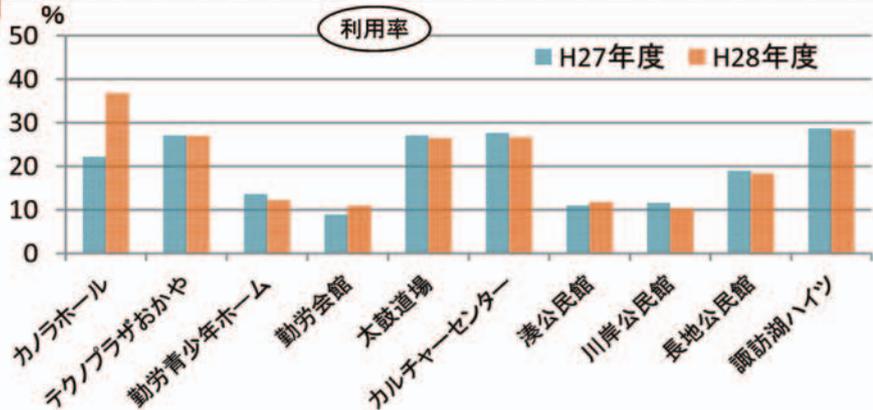
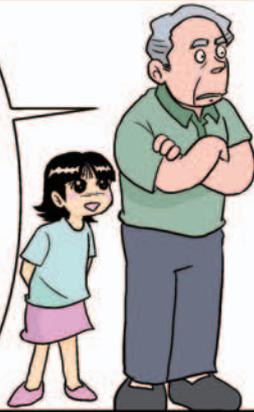


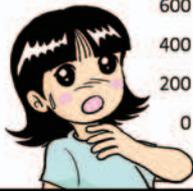
各施設の部屋の種類で
利用率に高低があります

あら
全部の施設が40%以下で
6〜9割くらいが
空いているんじゃないか

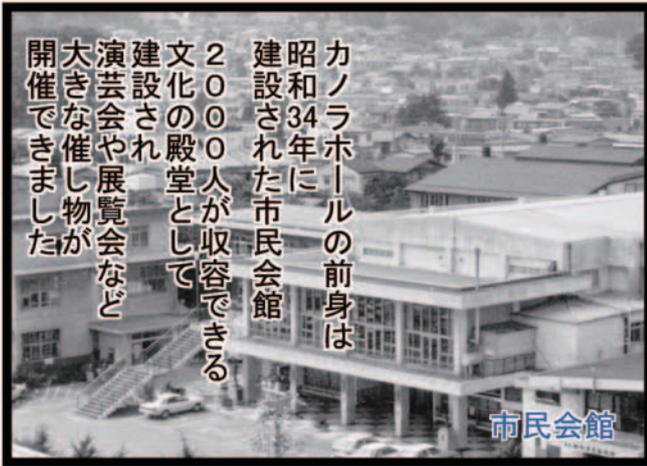


施設ごとの利用率の
比較です

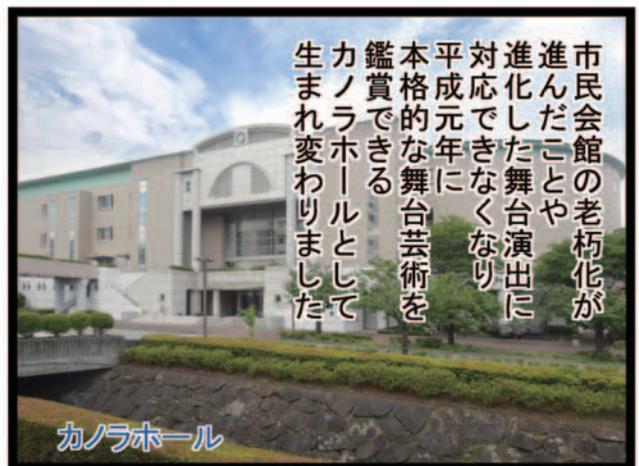
わたしも
カノラホールを
1回使ったから
1500円
かかったってことなのね

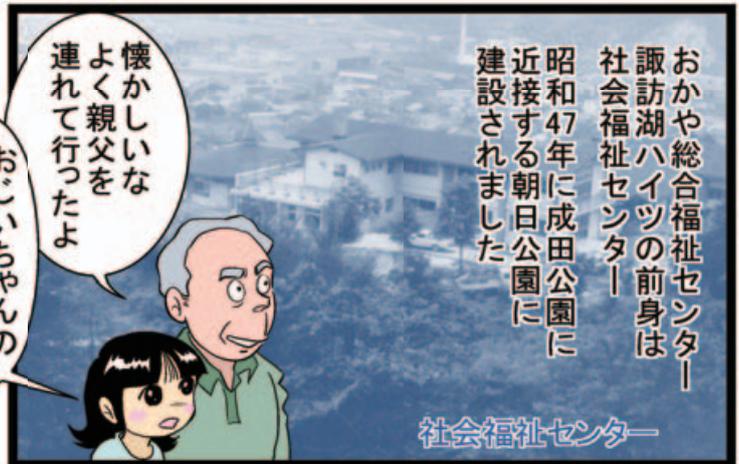
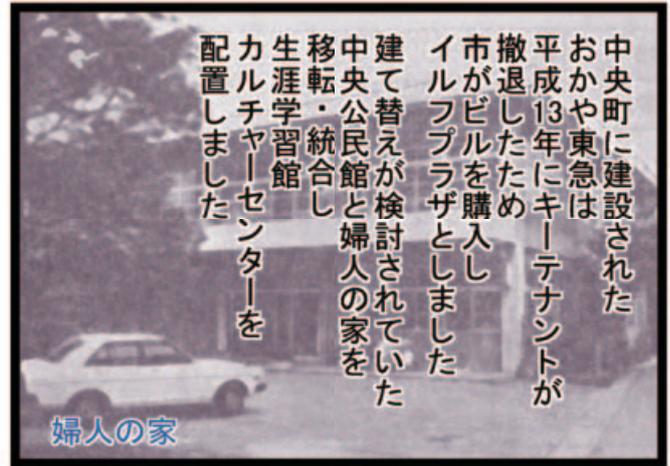
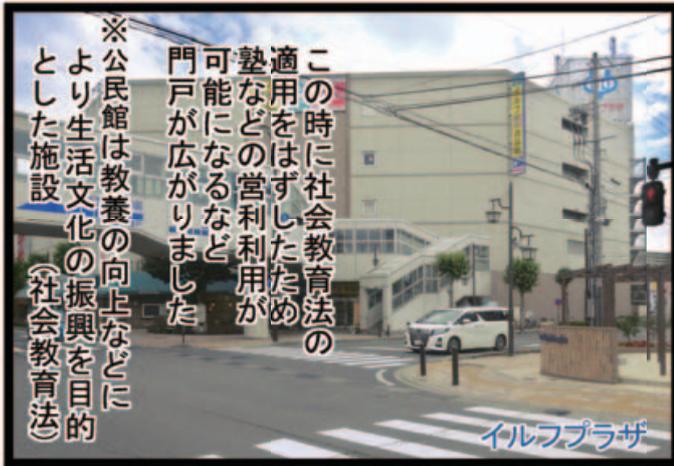


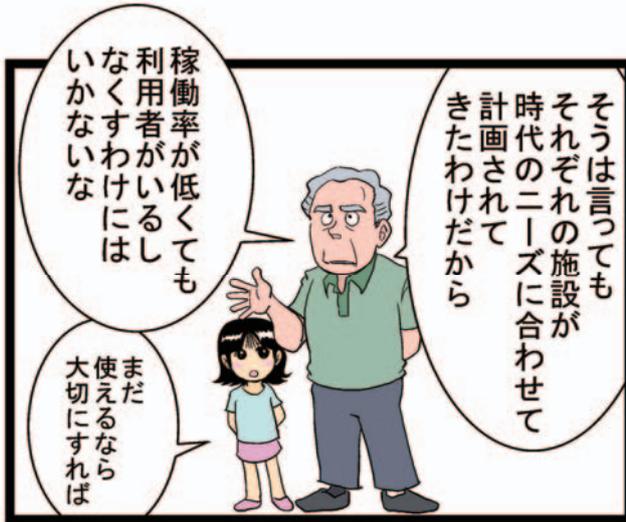
施設の運営費を利用者数で
割った利用者1人あたりの
金額です



各施設の歴史を
調べてみましょう







同じ貸館施設であってもそれぞれの目的を持って建設され歴史も違うためひとつくりににはしづらいところですが社会状況も変化してきているため施設の位置づけとともにあり方を考える必要があります

- 社会教育
- 勤労者福祉
- 生涯学習
- 芸術鑑賞
- 産業振興

岡谷市公共施設等総合管理計画では40年後(平成28年)からは現在の公共施設の保有面積を20%減とすることを目標としており将来人口に見合った適量化を推進していきます

今後人口減少が進むなかですべての施設を維持していくことは財政的に困難であり利用状況にあつた適量化を進める必要があります

利用者を増やすために時間帯を長くすると逆の発想だな

例えば夜の利用率が高い施設は午前中を休みにしたり週休2日にする事で人件費や光熱水費が節約できます

適量化までには時間がかかります管理運営方法の見直しなど運営費を削減する工夫も必要です

このほか施設を複合化するなどさまざまな方法が考えられ必要な施設を新たに建築する場合もあります

公共施設の面積の適量化は全国的な課題でありそれぞれの自治体が検討を進めています

市ではワークショップなど考える場をつくりたいと計画しています

みなさんのご意見をお聞かせください

また類いの施設を1か所にまとめることで施設の稼働率をあげて効率的な運営を行う方法もあります

問合せ ● 公共施設総合管理室(内線1527)